佐伯市公共施設等
総合管理計画のポイント

この冊子は、公共施設等総合管理計画の概要版です

総合管理計画の目的は？

本市では、今後、人口減少に伴う少子高齢化の進行、厳しい財政状況が続く中で 、公共施設等の老朽化に伴う更新費用が大きな負担となるこが予測されます。こうしたことから、公共施設等の適正な配置、維持管理、将来負担の軽減及び平準化を図るとともに、佐伯市総合計画において本市が目指す将来像の実現に寄与することを目的として、全ての公共施設等を対象に総合的かつ計画的な管理の基本方針及び実施方針を策定しました。

分かるような、分からないような？

まず、私と一緒に公共施設等の現状、課題などを見てみようね

どんな施設が対象になるの？

学校や公民館などの公共建築物や道路、橋りょう、上下水道などのインフラ施設を対象としています。

計画期間は？

計画期間を平成28年度から平成69年度までの42年間としています。
個別施設計画は、平成28年度から平成29年度にかけ策定します。
計画の見直しは、総合管理計画は基本的に10年毎、個別施設計画は５年毎に行います。

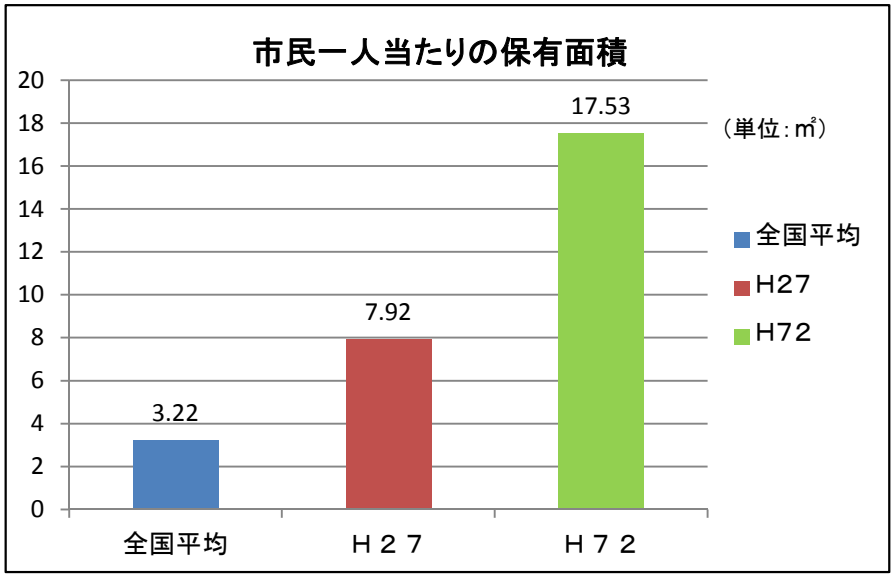
公共施設等全体が対象で、計画期間は42年先までというイメージで良いのね

どのくらいの公共建築物があるの？

本計画で対象となる公共建築物は、797施設で延床面積は、約599,215㎡となります。

市民一人当たりの施設量は？

市民一人当たりの床面積は、全国平均の約2.5倍にもなります。このまま維持し続けることは、現実的ではありません。



適正な施設量を検討することが必要だわ！

どのくらいのインフラ施設があるの？

市民生活や産業の基盤となる様々なインフラ施設を保有しています。

道路	市道　約1,029km　農林道　約722km
上下水道	水道管　約909km　下水道管　約290km
漁港施設	外郭・係留施設　約84km

道路や水道などのインフラ施設って、私たちの生活に必要だけど、維持するの大変よね

傷みが進む前に計画的に修繕しながら、施設を長持ちさせることが、必要になるね

施設の更新費用は？

公共建築物の今後の更新費用を推計したところ、直近５か年平均投資額の約2.3倍の費用が必要となる試算結果となりました。

公共建築物の更新費用にインフラ施設の更新費用を合算すると、直近5か年平均投資額の約1.9倍になります。

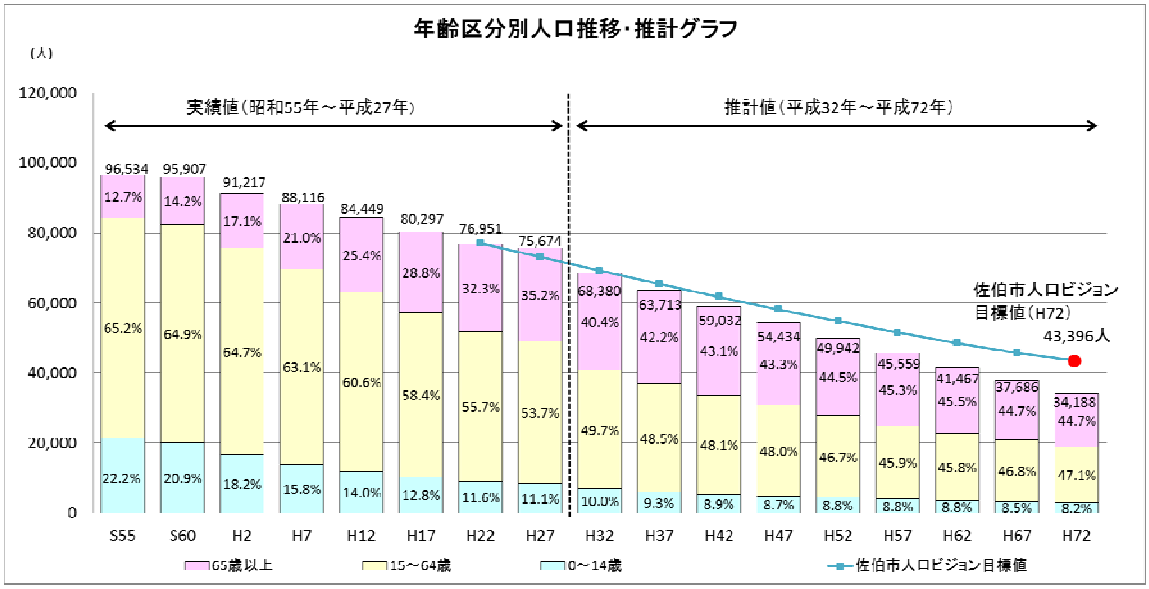
今ある公共建築物をこのまま維持し続けるには、これまでの約2.3倍の費用が必要になるんだね
インフラ施設の費用もずっと必要なんだろうし、何とかしないと！

ねえねえ、将来の佐伯市の人口ってどうなるの
うちの学校の生徒数減ってきてるでしょ？

※　更新費用とは、老朽化した施設の建替えや大規模改修などに掛かる費用のことです。
※　直近５か年平均投資額とは、平成22年度から平成26年度までの５か年に支出した施設整備や改修などに掛かった費用の年平均額のことです。

将来人口はどうなるの？

本市の人口は、昭和30年をピークに減少を続け、平成27年人口の75,674人から、平成72年には34,188人まで減少する見込みに対し、佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、平成72年の佐伯市人口ビジョンにおいて、目標値を43,396人に設定しています。



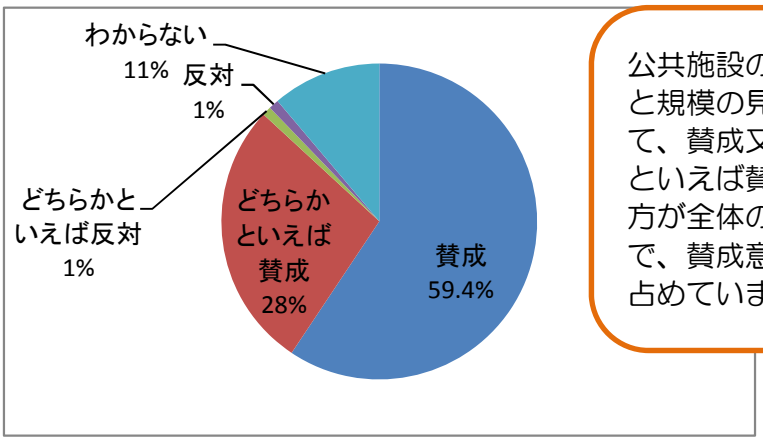
※　佐伯市人口ビジョンとは、本市の人口の現状を分析し、人口に関する地域住民の認識を共有し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示するものです。

人口減少の対策をしても、H72には現在人口から<u>43%</u>も減るのね
施設の量って、今のままでいいのかな？

インフラ施設は減らすって難しいんだけど、公共建築物は、将来の費用や人口規模に見合った、施設の量を考えてみない？

市民アンケート結果（平成27年９月実施）

【問１１】　今後、少子高齢化が進むことなどにより、人口と財源（税収等）が減少していくことが予想されますので、施設の適正な配置と規模の見直しに取り組んでいく必要があると考えています。この考えについてどう思いますか。



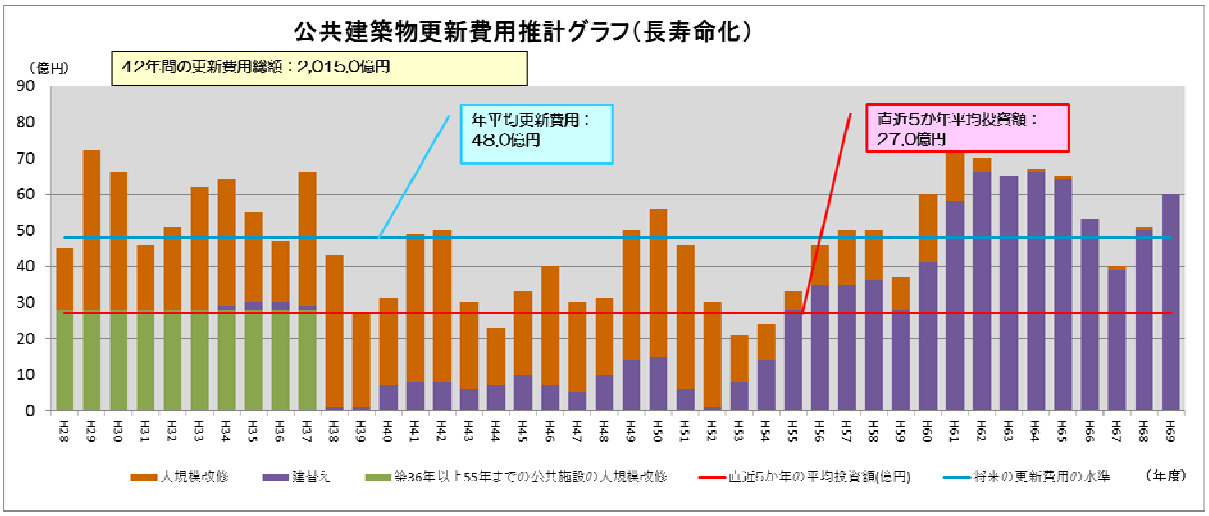
公共施設の適正な配置と規模の見直しについて、賛成又はどちらかといえば賛成と答えた方が全体の９割近くで、賛成意見が多数を占めています

施設総量の適正化目標とは？

公共建築物を今後30年で大規模改修、60年で建替えた場合の年平均更新費用と直近５か年平均投資額を比較すると、56%の施設は更新できないことになります。

今後、長寿命化に取り組むと仮定して、35年で大規模改修、70年で建替える条件とした場合の年平均更新費用と直近５か年平均投資額を比較すると、更新できない施設量を現状の**44%減まで**に抑えることができると考えられます。

※　公共建築物の更新費用は、総務省が提供している「公共施設等更新費用試算ソフト」の試算条件を基に推計しています。



人口減少率の43%と、ほぼ同じ水準の**44%縮減**を公共建築物の**適正化目標**にしたら何とかなりそうだね
インフラ施設は工夫してライフサイクルコストを抑えていこうね

公共建築物の延床面積を縮減していくとき、地域の特性や将来のまちの姿を考えながら取り組んだら良さそうね

※　ライフサイクルコストとは、施設等の建設・建築費だけでなく、維持管理費、運営、修繕及び廃棄までの事業全体にわたり必要な総費用のことです。

基本方針

基本方針って何？
誰か教えてよ

申し遅れました
佐伯市管財課の中村南です
質問にお答えします
基本方針は、目標に向かって、計画を推進していく方向性を示したものです

基本方針１　施設総量の適正化の推進

　将来の人口動向や地域の特性を考慮しながら、施設の複合化や集約化などに取り組んだり、各整備計画を基に計画的に整備を行うことで施設総量の適正化を図る。
（適正化目標　延床面積を44％縮減）

基本方針２　長寿命化の推進と管理運営の効率化

　定期的な点検・診断及び計画的な維持補修を実施し、施設を長持させる。また、民間活力の導入を推進するなどして、管理運営の効率化を図る。

基本方針３　まちづくりと連動した計画の推進

　地域の将来像となる「まちのかたち」を見据え、まちづくり施策と連動を図る。

実施方針

実施方針って？

基本方針に基づき、実施の取り組みを示したものです
主なものは、次のとおりです

公共建築物の実施方針	インフラ施設の実施方針	分類別の実施方針
市民ニーズ、施設の目的や機能、利用状況等を総合的に勘案し、複合化・集約化・転用・廃止等を推進することで、施設総量を縮減します。	適正な維持管理及び計画的な修繕等を行い、既存施設の長寿命化を推進することで、ライフサイクルコストの縮減を図ります。	公共建築物とインフラ施設を分類別に細分化し、それぞれの実施方針に基づき、分類別の実施方針を定めています。

施設総量の適正化の推進・44%減らす？

どうやって減らしていくのかしら？

複合化や集約化をするなどして、延床面積を減らすことができるんです

複合化のイメージ

公民館　1,600㎡　＋　保健・福祉施設　2,000㎡　⇒　複合した公民館と保健・福祉施設

1,600㎡　＋　2,000㎡　＝　3,600㎡　⇒　2,000㎡（△44%）

推進体制

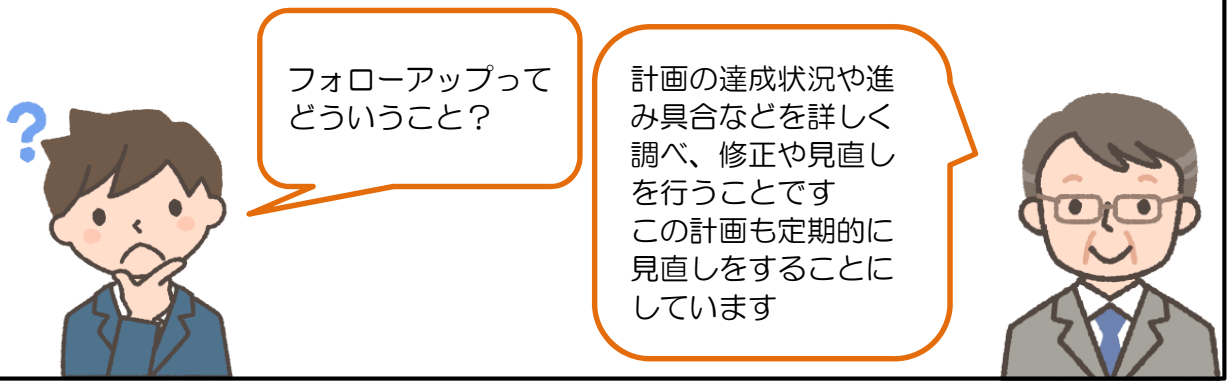
推進体制とは、目的に向かって推し進めていく組織づくりのことなんです
この計画では、庁内関係部署と連携協力を行い、全庁的な共通認識を図りながら取り組んでいくことにしています

私たちの意見を聴いてくれるのかしら？

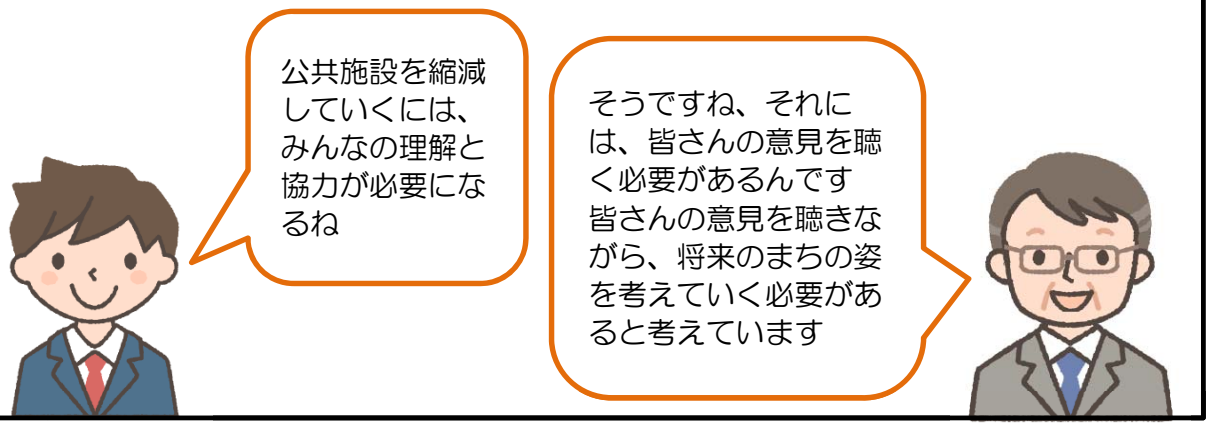
市民の意見

もちろんです　市民の皆さんの意見を聴くことは、重要なことと考えているんです
皆さんの意見を聴きながら、市全体の取り組みとして本計画を推進します

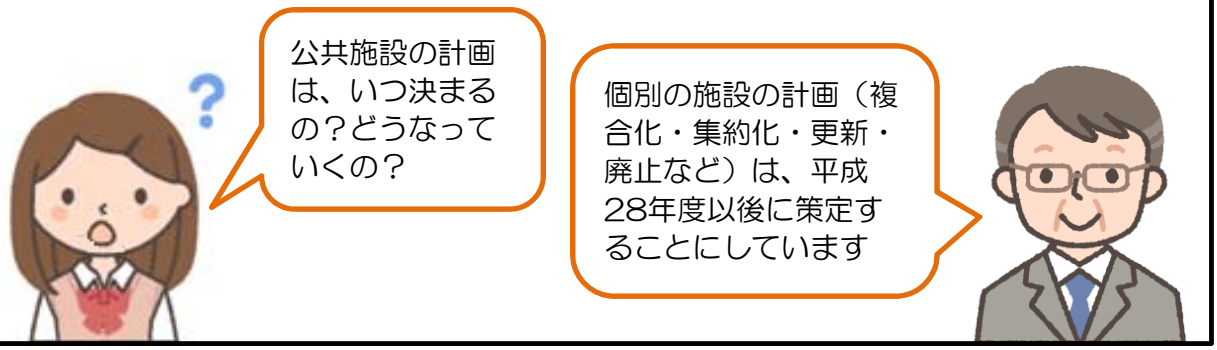
フォローアップの方針

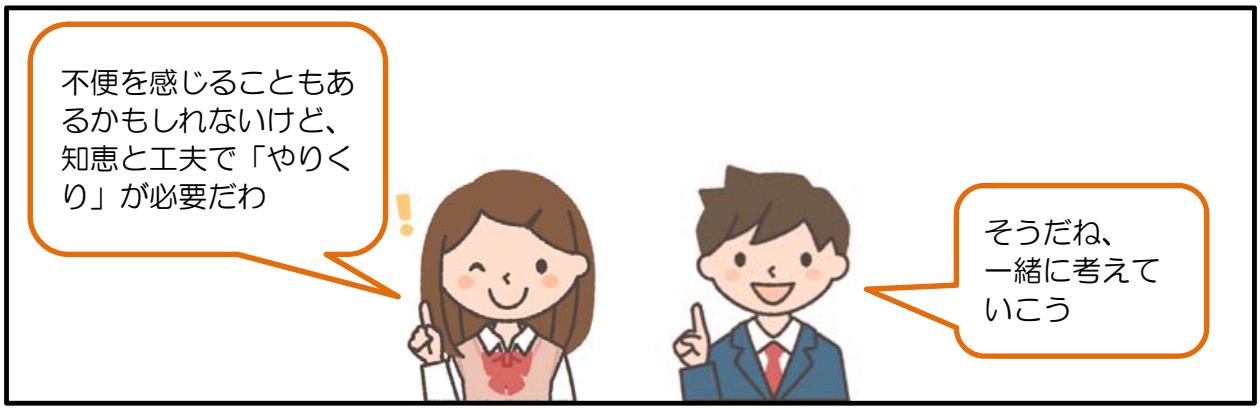


みんなの理解と協力



今後の取り組み





【発行】　平成28年３月
佐伯市総合政策部管財課　〒876-8585　大分県佐伯市中村南町１番１号
TEL：0972-22-4684　FAX：0972-22-3124　e-mail：kanzai@city.saiki.lg.jp